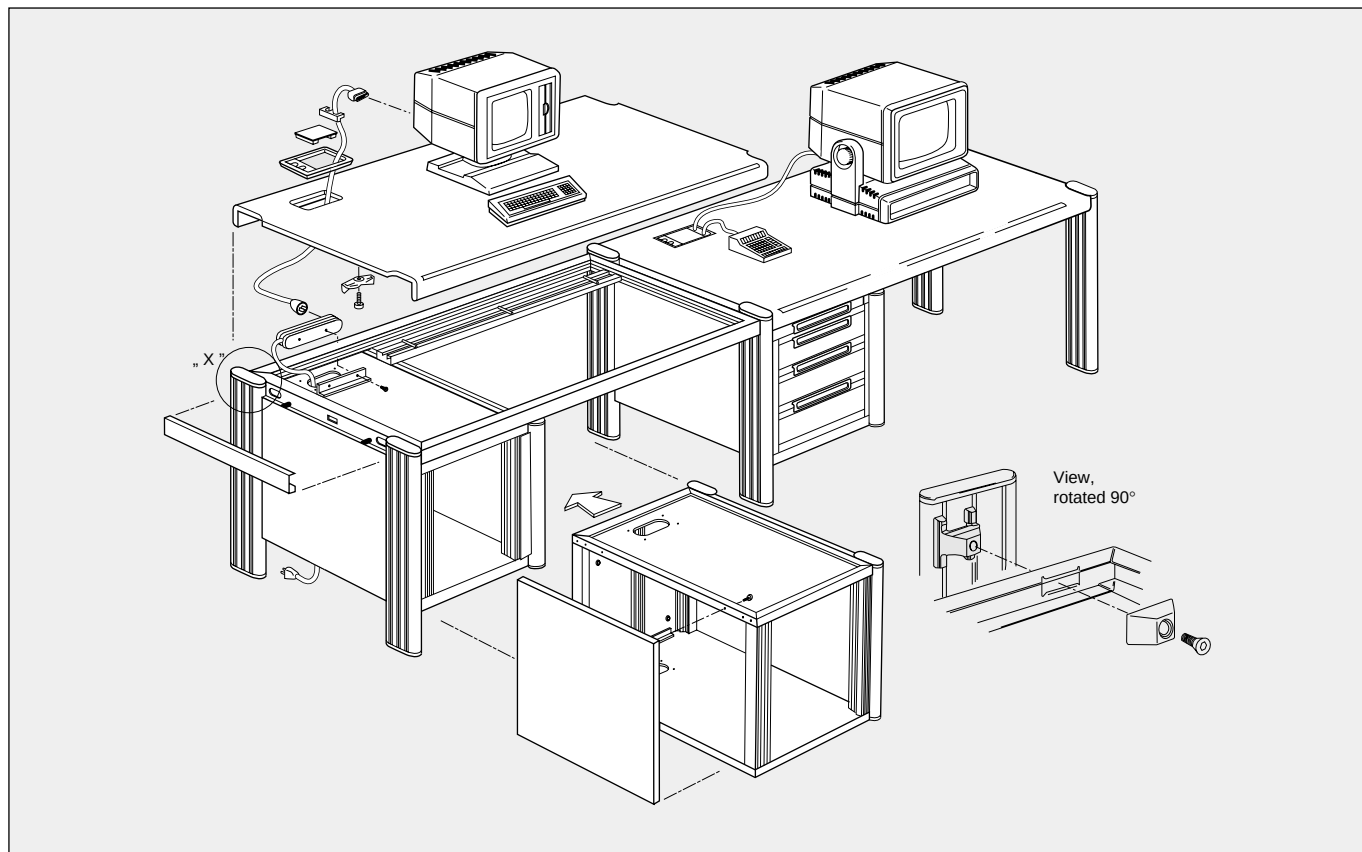




モジュラー方式 の概要

基礎モジュールは、4つの押し出し部材と、高強度のスチールフレームから構成されています。フレーム部品はダコ・クイック・コネクタ（シングルアレンボルト使用）により押し出し部材に取り付けられています。

このクイックコネクタは、取り外しが簡単で、自動芯出しとなっており、極めて丈夫で安定しています。高さの調節はユーザが簡単におこなえる仕組みです。特許のスプリングナット(KOA-LAT)と組み合わせて、6箇所の外部のT型溝を使うと、穴あけやタッピングなしで追加ユニット、アクセサリ類、および金具の取り付けが簡単におこなえます。各押し出し部材には、キャスタ、床ガイド、クレーンフック、デスクトレイ、電話台、ランプなど、さまざまなアクセサリ等を取り付けるための加工が施されています。

システムラック、コンソール、およびラックを含むすべてのダコバスシステムモジュラー方式の部材は、必要に応じて追加、組み替え、拡張が可能です。モジュールのデザインは、事務部門や技術部門の各施設や機器のシステムハウジングに適した設計となっています。「フレキシビリティ（柔軟性）がある設計ができる」ことは、この方式の基本的な概念のひとつで、例えば、エレクトロニックワークベンチには、ビジネス用の机や引き出しユニット、システムラックを容易に増設することができ、また、必要のなくなったユニットの取り外しも簡単におこなえます。このような柔軟性とメンテナンスのしやすさは、すべて垂直押し出し型材とダコ・クイック・コネクタの2つのダコバスシステムの特長によるものです。

また、システムの構築にあたっては、用途、

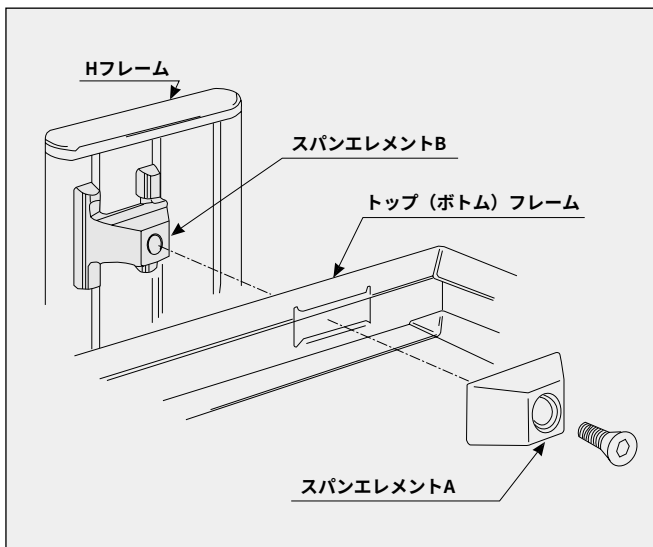


設置場所などによって、45°、60°、90°の各アングルをもたせたシステムの設計も可能です。

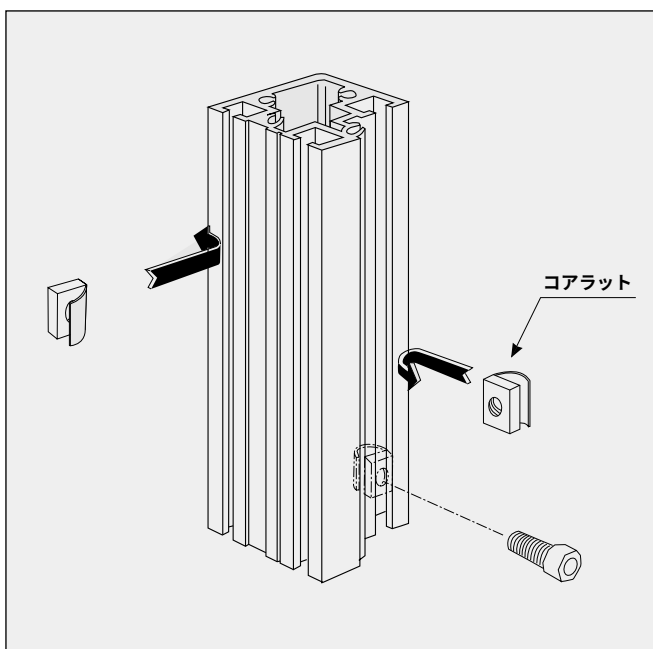
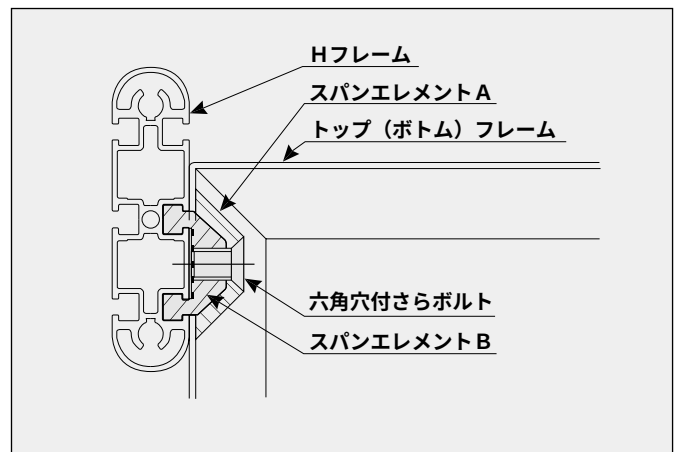
電気配線やケーブル処理用の金具、部材も用意されており、剥き出しの配線やケーブルの処理がスマートに行えます。

dacobas モジュールコンセプト

dacobas の基本構成は、Hフレームと呼ばれる楕円形のアルミ押出し部材と高強度のスチールフレームから成ります。この2点がスパンエレメントと呼ばれるブロックで連結されています。そのため、組み替え・拡張、また高さ調整が簡単に行えます。またコアラットと呼ばれる専用のスプリングナットをHフレームやマウントアングルのT型溝に、はめ込むことによって自在の高さにアクセサリ等を取付けられます。



● dacobas のHフレームは、スパンエレメントと呼ばれるオリジナルのブロックで固定されています。



●コアラット (KOA-LAT)

dacobas シリーズでは、コアラットが使用できる様にHフレーム・マウントアングルそれぞれにT型の溝が施されています。例えばパネルマウント面に使用すればJIS・EIAのパネルが混在して取付けられます。又、レールマウント面では、自由な高さにアクセサリの取付ができます。

コアラットの挿入方法

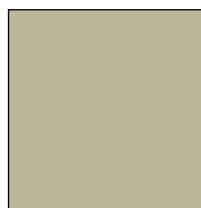


dacobas テーブルシリーズ 標準色



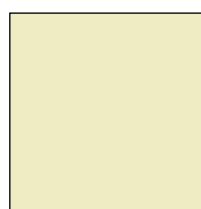
●テーブル表面材

ダップ化粧板
(アイボリー)



塗装色 321色(CECNo.)
マンセル5Y6.5/1 (近似色)
ハンマーネット

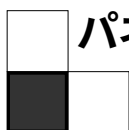
使用部品 Hフレーム



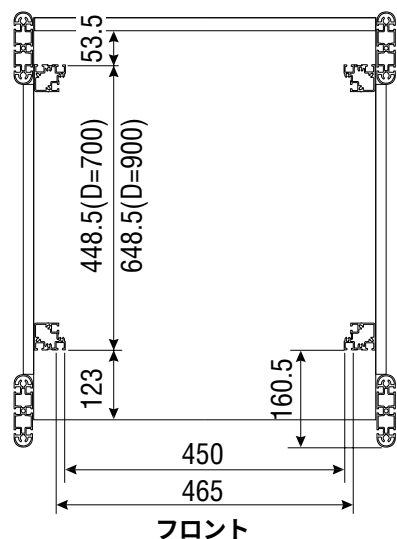
塗装色 318色(CECNo.)
マンセル 5Y8/1.5 (近似色)
ハンマーネット

使用部品 トップカバー
サイドカバー
リヤカバー

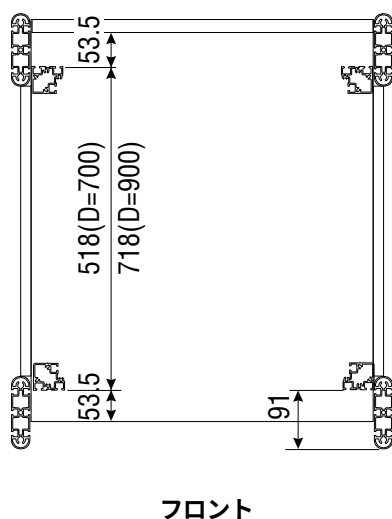
パネルフレームの取付タイプ (19インチキャビネット, 19インチキャビネット付テーブル)



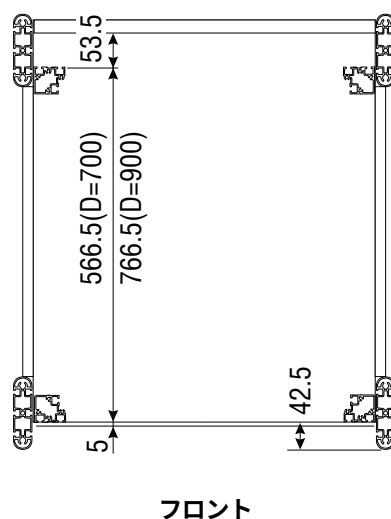
Ⅰタイプ



Ⅱタイプ



Ⅲタイプ



Ⅰタイプは、パネル面よりケーブル等がでる場合に有効です。(フロントドアを使用する時、特に有効です)

Ⅱタイプは、標準とされる物でフロントドア使用時にもパネル面との間に約50mmのスペースが取れます。

Ⅲタイプは、モニタ等の表示物を実装する場合最適です。(但し、フロントドア使用時にパネル面とのスペースが、ほとんどありません)

*  濃いグレーの欄に記載の商品は受注生産品です。納期についてはお問合せ下さい。